

環境教育実践センター公開講演会

第1回

要申込
定員20名

歩いて学ぶ！ 活断層と京都盆地の形成

講師 田中 里志(本学理学科教授)

日時 平成30年11月7日(水)
13:15～16:00

概要

実際に野外を歩いて京都の「活断層」について学びます。特に京都盆地東縁に分布する「花折断層」は大断層として知られていますが、その他にもいくつかの断層が東山の景観をつくっていることを紹介します。

第2回

申込不要
先着60名

放射性物質による作物の汚染は どのように回避されたのか

講師 久保 堅司
(農研機構 東北農業研究センター
福島研究拠点 農業放射線研究センター
主任研究員)

日時 平成30年11月23日(金)
14:00～16:00

概要

福島第一原発の事故による放射性物質の拡散により、近隣の作物の汚染はどのように起こり、そしてどのように被害が回避されてきたのか、さらに7年が経過した現在の福島県の農作物の実態や農業復興の状況について紹介します。

第3回

申込不要
先着60名

みなくち子どもの森で行われる 環境学習と生物多様性

講師 河瀬 直幹
(みなくち子どもの森自然館学芸員)

日時 平成31年1月25日(金)
14:00～16:00

概要

滋賀県甲賀市のみなくち子どもの森で行っている、小学校、子ども連れ家族、大人らを対象とした、環境学習(特に自然観察)の事例を紹介し、その際に感じる、生物多様性の大切さを理解する上での課題についてお話しします。

湿地に自生する準絶滅危惧 トキソウの保全に向けて

講師 南山 泰宏
(環境教育実践センター教授)
赤尾 奈緒子(本学大学院生)

日時 同日16:00～17:00

概要

甲賀市油日湿原を含む近畿の湿地に自生する準絶滅危惧種であるラン科トキソウの保全に向けた遺産的多様性に関する研究の進捗状況について紹介します。



公開講演会 第1回 (11月7日) お申込方法

参加ご希望の方は、**FAX** または **メール** で **10月31日(水)** までにお申込みください。

メールでお申込みされる場合は、件名を「公開講演会参加申込」とし、氏名(フリガナ)、電話番号、住所、メールアドレスをご記入ください。

※参加申込に係る個人情報は、本公開講演会に関する業務・連絡・保険加入にのみ利用します。

**お問合せ先
お申込先**

京都教育大学研究協力・附属学校支援課
研究協力・センター機構支援グループ
TEL: 075-644-8242 FAX: 075-644-8182
Mail: kanky@kyokyo-u.ac.jp

参加申込書

氏名	フリガナ	電話番号	
住所	〒		
メールアドレス			

第1回 集合場所

京阪電車 出町柳駅

※ コース等の詳細や雨天時の対応については、参加申込者へ11/1以降に郵送しますので、必ずご確認ください。

第2・3回 会場

環境教育実践センター

(京都市伏見区深草越後屋敷町112番地)

- ・京阪電車 墨染駅下車 徒歩約7分
- ・近鉄電車 伏見駅下車 徒歩約7分

※ 雨天決行

